

# マザーボード

## Re-Size BAR (Resizable BAR)機能を有効にする方法 (ASUS製マザーボード)

Re-Size BAR機能 (他社製マザーボードではResizable BAR等と呼称) を利用するためには、対応しているハードウェア・ソフトウェアの組み合わせで、UEFI ( BIOS ) 設定画面にて設定を変更する必要があります。

この記事ではASUSのマザーボードでRe-Size BARを有効にする方法をご案内いたします。

### 必要動作環境

#### ハードウェア

- マザーボード : Re-Size BARに対応しているマザーボード
- グラフィックボード : Re-Size BAR ( Resizable BAR ) に対応しているグラフィックボード

#### ソフトウェア

- BIOS(UEFI) : Re-Size BARに対応しているBIOSであること
- BIOS設定 : CSM(Compatibility Supported Module)が無効に設定されていること
- グラフィックドライバー : 最新版のグラフィックドライバーがインストールされていること

### 注意事項

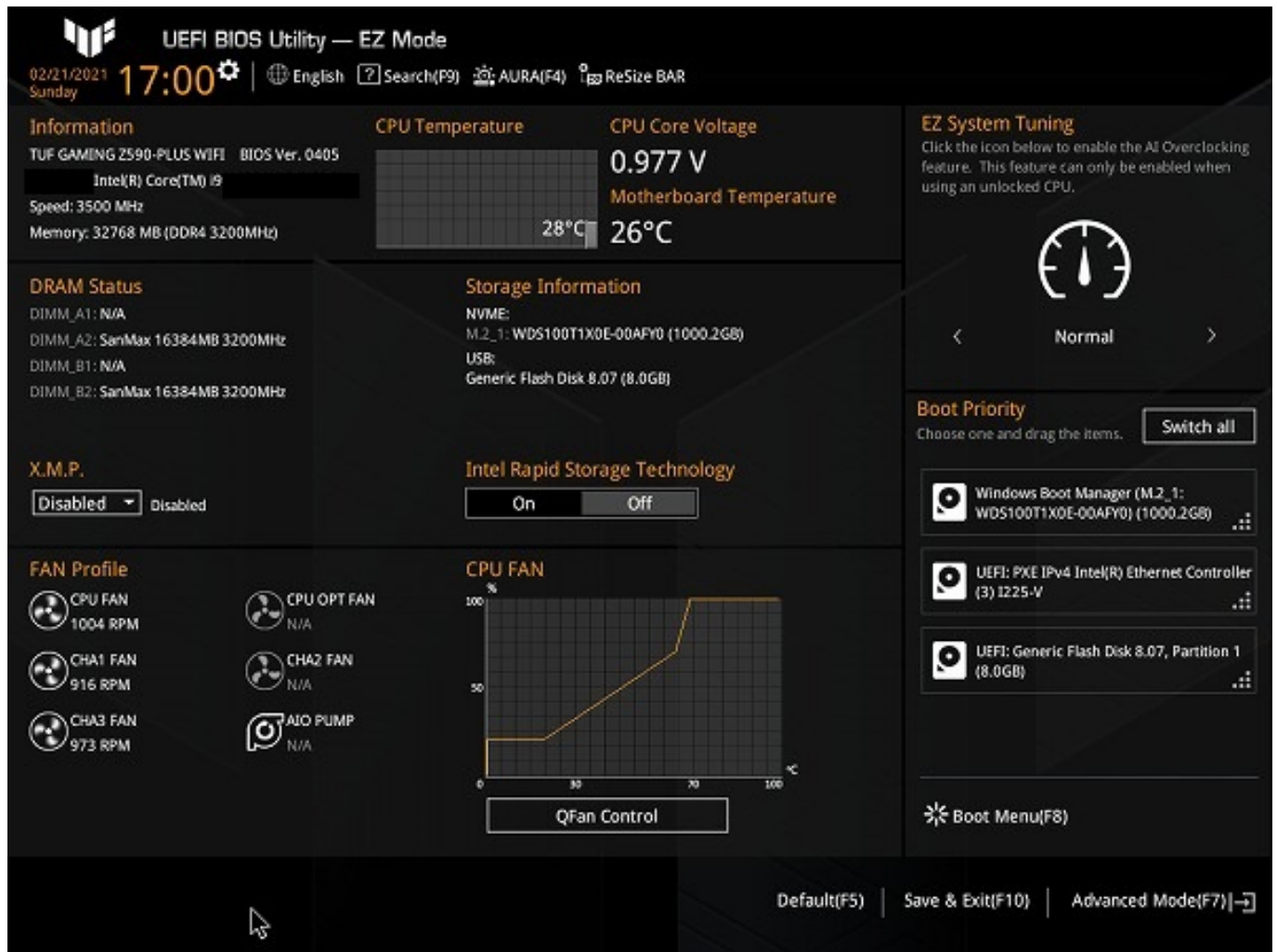
CSMを有効にした状態では、Re-Size BARを有効に設定することはできません。CSMを有効にしている場合には、事前にCSMを無効にしてから、下記の手順にて設定してください。

Re-Size BARを有効にしたままCSMを有効にしようとすると、マザーボードによっては、設定の保存後に画面が表示されなくなったり、BIOS(UEFI)設定画面に入れなくなったりすることがあります。Re-Size BARとCSMは同時に有効にしないでください。

### 設定手順

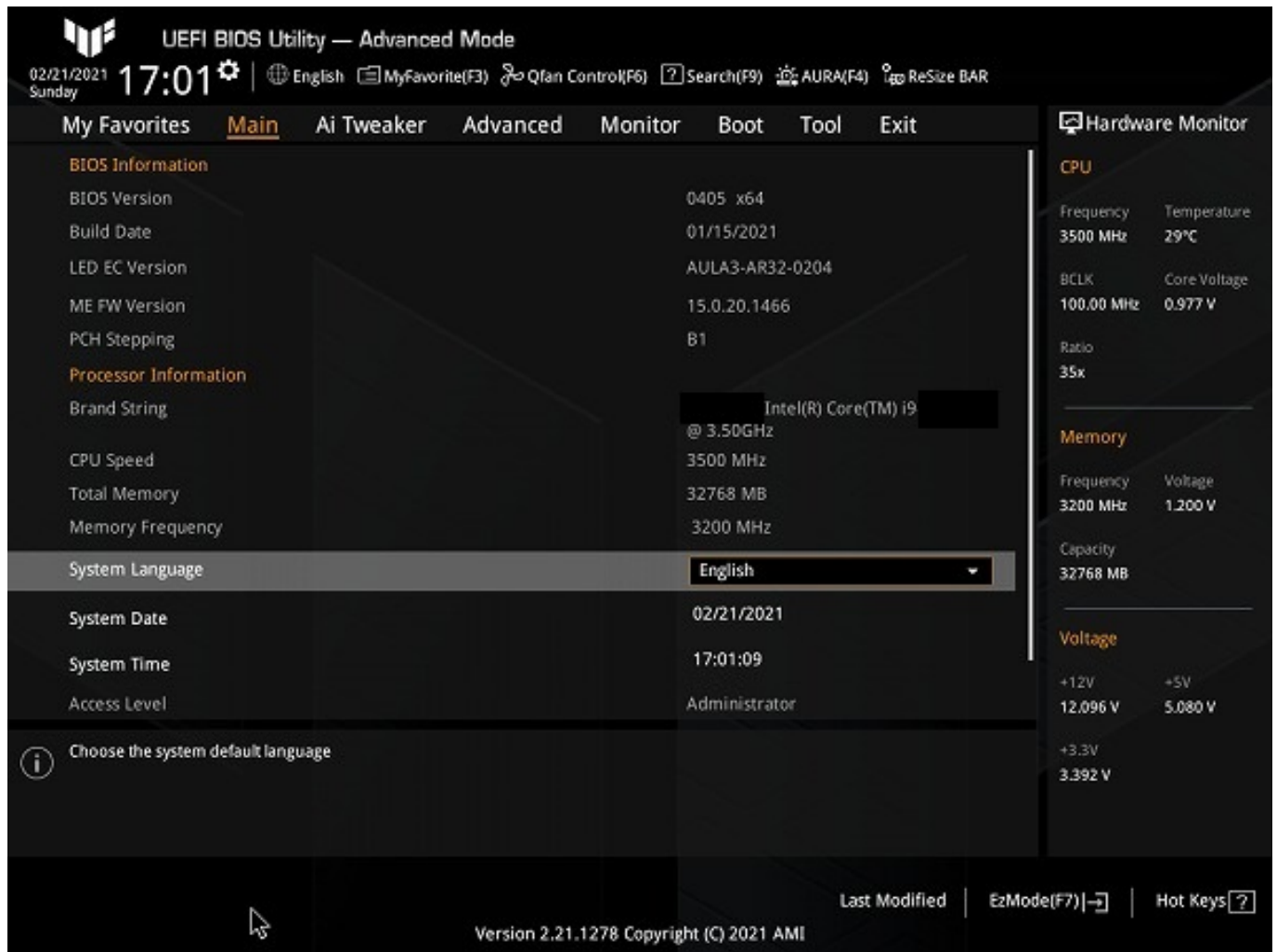
1. パソコンの電源ボタンを押して電源を入れたら、即座に[Del]キーを連打します。メーカーロゴ画面が消えたら押すのを止めます。
2. UEFI ( BIOS ) 画面が表示されたら、下部メニューの[Advanced Mode(F7)]をクリックします。

# マザーボード



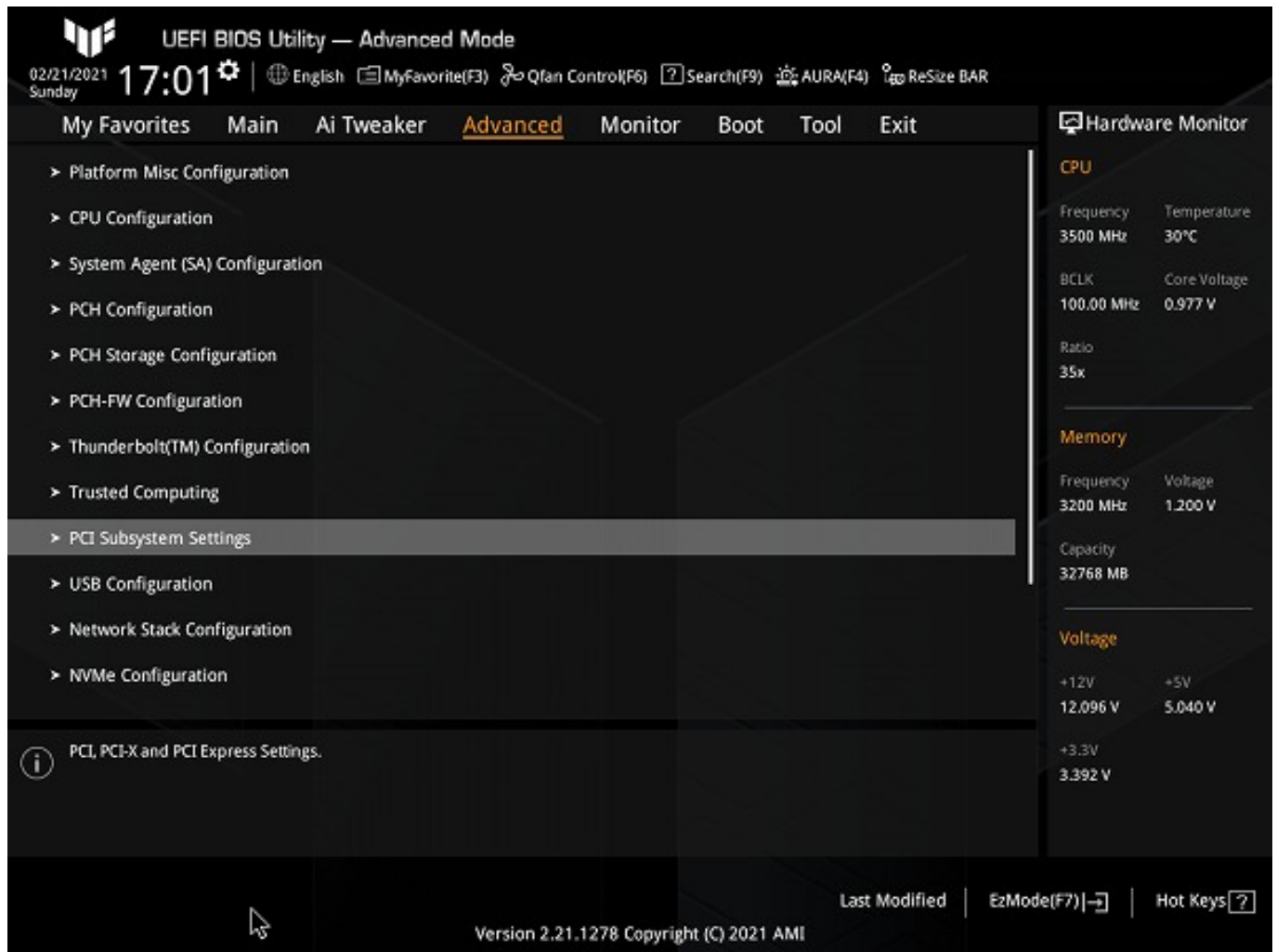
3. Advanced Mode画面が表示されたら、上部メニューの[Advanced]をクリックします。

# マザーボード



4. Advancedの画面が表示されたら、[PCI Subsystem Settings]をクリックします。

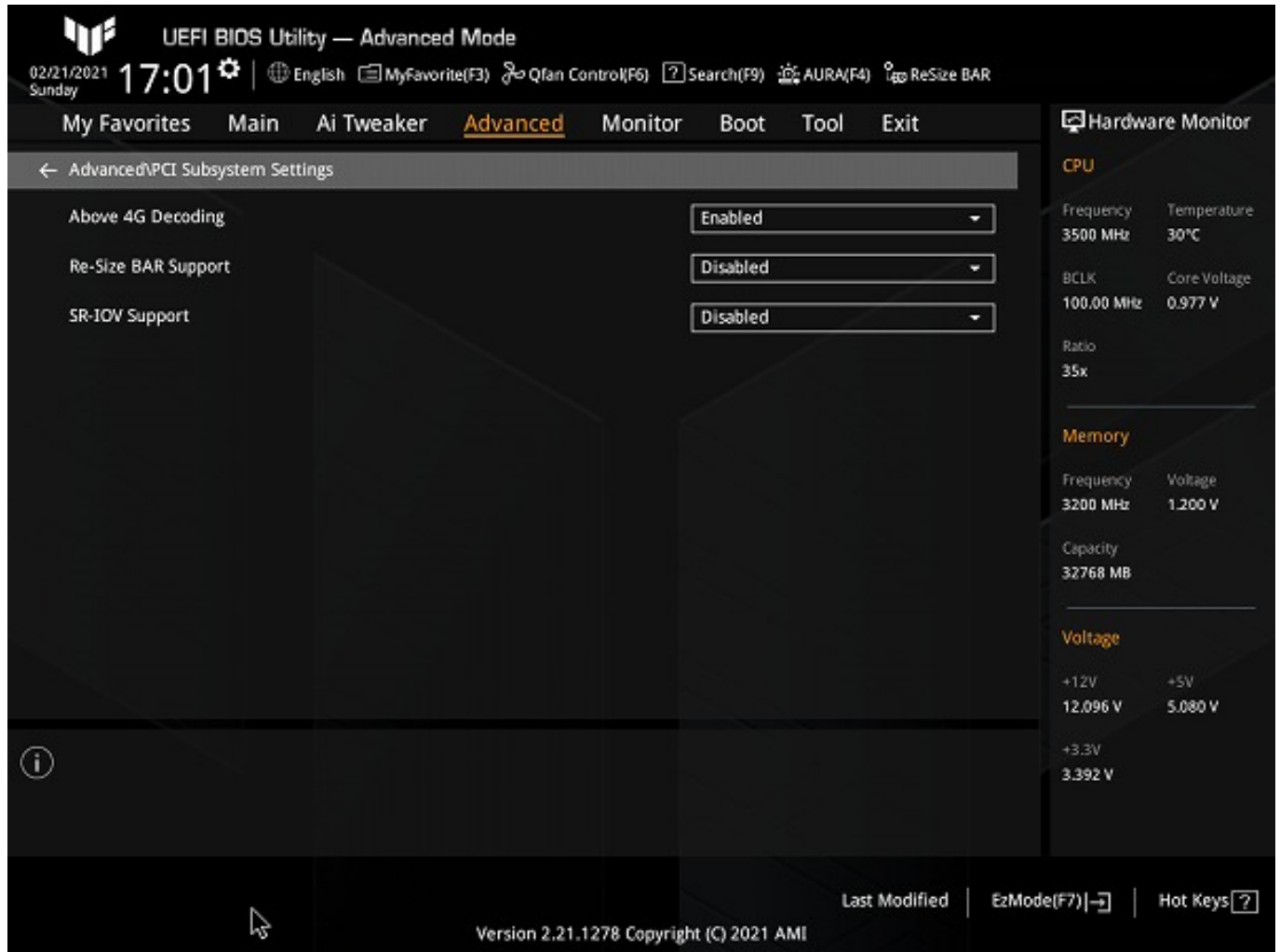
# マザーボード



5. PCI Subsystem Settingsの設定画面にて[Above 4G Decoding]の項目が[Disabled]の場合にはクリックして、[Enabled]へ変更します。

デフォルト値が[Enabled]となっている場合には次の手順に進んでください。

# マザーボード



6. 続いて[Re-Size BAR Support]の項目の[Disabled]をクリックして、[Auto]へ変更します。

# マザーボード

UEFI BIOS Utility — Advanced Mode

02/21/2021 Sunday 17:02 English MyFavorite(F3) Qfan Control(F6) Search(F9) AURA(F4) ReSize BAR

My Favorites Main Ai Tweaker **Advanced** Monitor Boot Tool Exit

← Advanced\PCI Subsystem Settings

Above 4G Decoding

Enabled

Re-Size BAR Support

Disabled

SR-IOV Support

Disabled

If system has Resizable BAR capable PCIe Devices, this option Enables or Disables Resizable BAR Support.(Only if System Support 64 bit PCI Decoding).

NOTE: To enable Re-Size BAR Support for harnessing full GPU memory, please go to Boot section to disable CSM(Compatibility Support Module).

Hardware Monitor

CPU

Frequency

3500 MHz

Temperature

31°C

BCLK

100.00 MHz

Core Voltage

0.977 V

Ratio

35x

Memory

Frequency

3200 MHz

Voltage

1.200 V

Capacity

32768 MB

Voltage

+12V

12.096 V

+5V

5.080 V

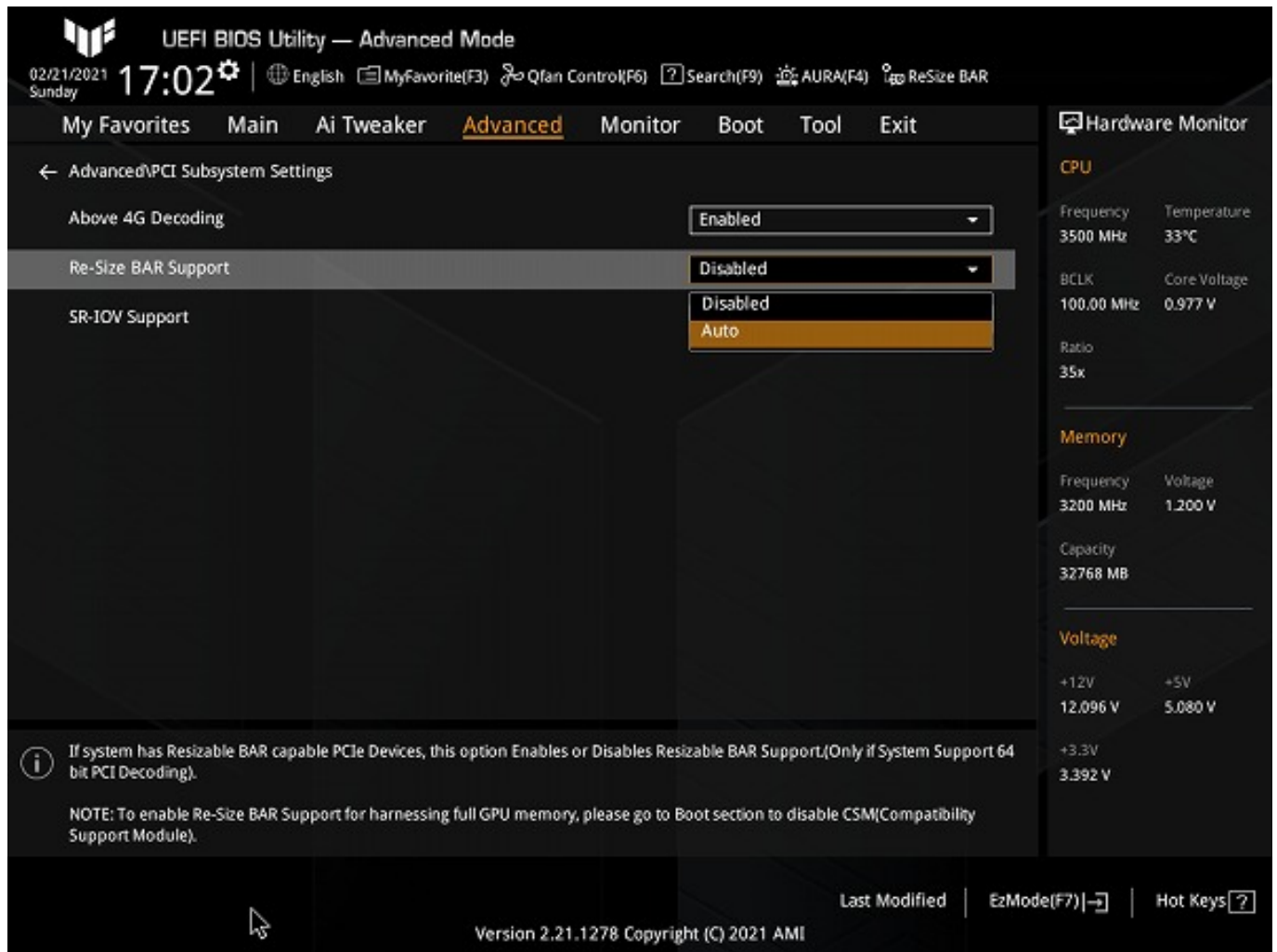
+3.3V

3.392 V

Version 2.21.1278 Copyright (C) 2021 AMI

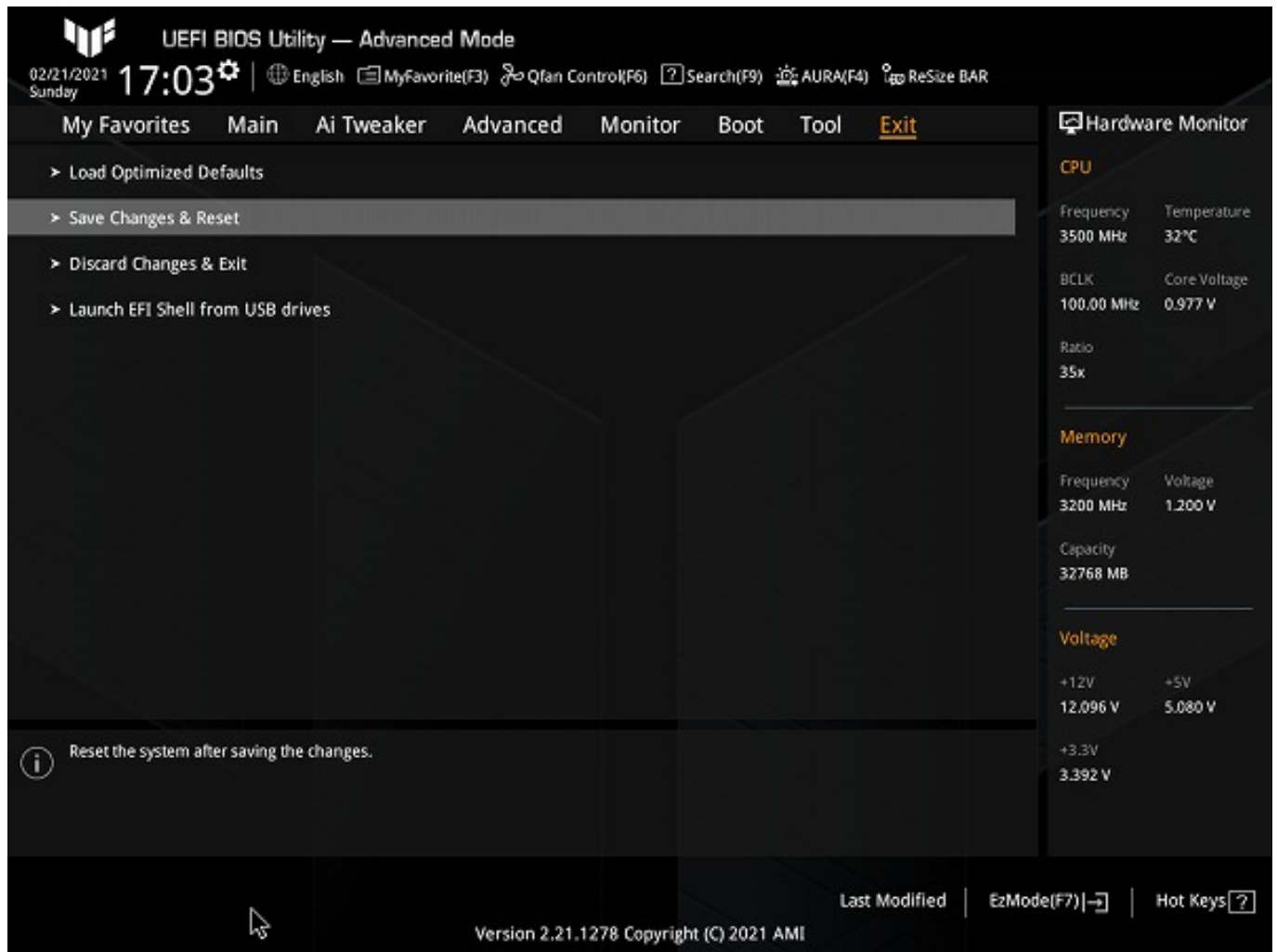
Last Modified | EzMode(F7) | Hot Keys

# マザーボード



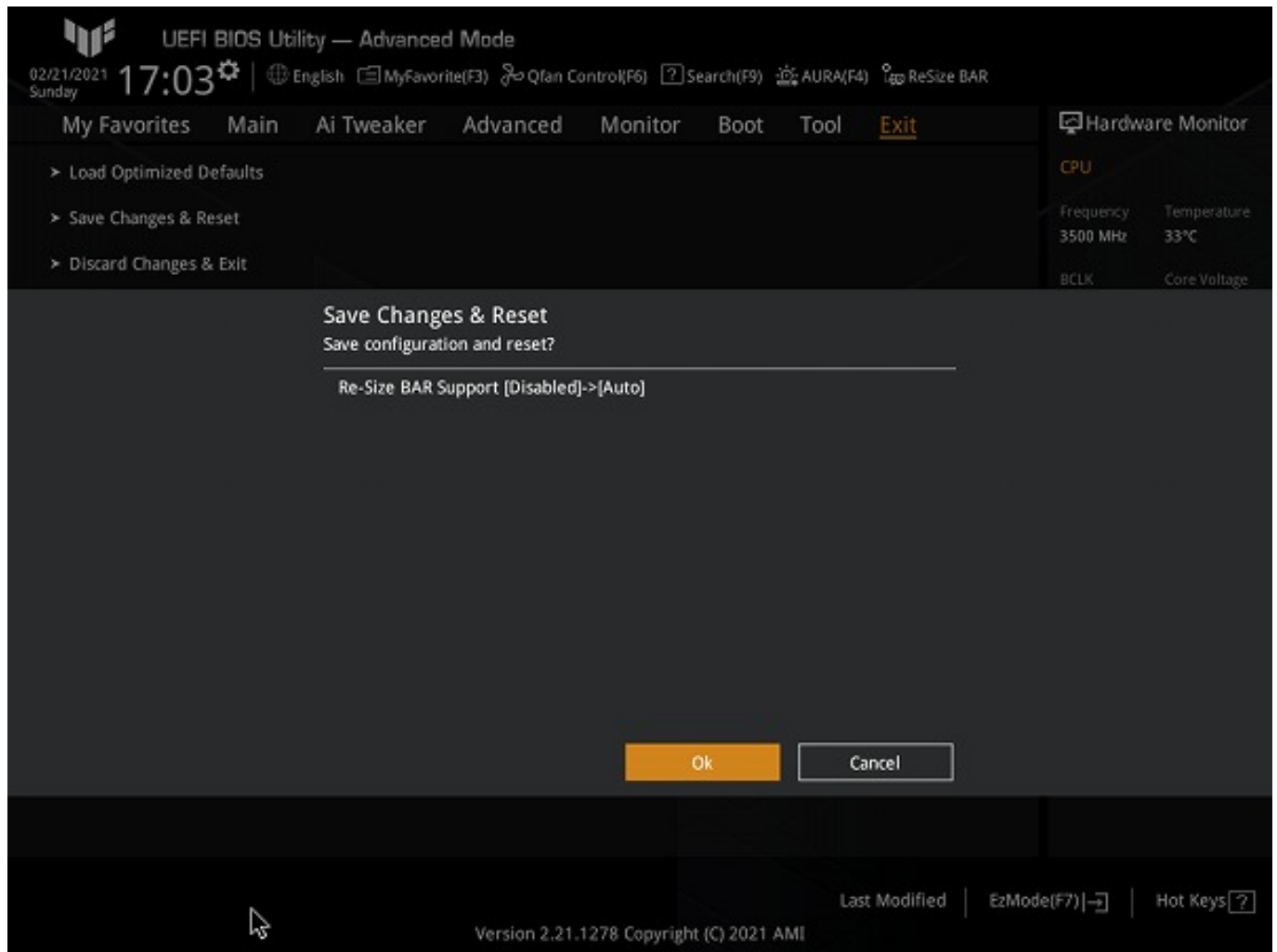
7. 設定が変更できたら、上部メニューの[Exit]をクリックし、[Save Changes and Reset]をクリックします。確認のダイアログが表示されたら、[OK]をクリックします。これで設定を保存してUEFI (BIOS) 設定画面を終了します。

# マザーボード





# マザーボード



8. 以上で設定手順は完了です。

Re-Size BARを無効に戻したい場合には、[Above 4G Decoding]と[Re-Size BAR Support]を[Disabled]に設定し直してから設定を保存することで、無効にできます。

画像はASUS TUF GAMING Z590-PLUS WIFIのものを使用しています。マザーボードの世代やシリーズの違いにより細部のデザイン等が異なる場合がございます。

本記事作成時点（2021年2月現在）の情報に基づく記事となります。ASUS社でのUEFIの仕様変更などによりこちらの手順通り設定できなくなる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

一意的なソリューション ID: #1334

製作者: s.suzuki

最終更新: 2021-02-26 13:17